

オーストラリア多文化共生社会体験プログラム 参加者募集のお知らせ

新潟大学では、新潟大学個性化科目（自由主題）「多文化共生社会体験 in AUSTRALIA-S（開講番号 230G3974）」として、約5週間のオーストラリア短期留学プログラムを実施します。本プログラムは、受注型企画旅行として、株式会社アーク・スリー・インターナショナルにて研修手続きの代行と旅行手配を行います。

1. 本プログラムの目的

- (1)海外での異文化体験 (2)英語研修

2. 応募資格

- (1) 原則として、2023年10月現在からプログラム実施期間を通して、本学の学部又は大学院の正規課程に在籍している学部生
※原則、学部1～2年生を対象としますが、学部3年生以上も申込みは可能です。
(2) 心身ともに海外での研修生活に耐えられる健康状態であること

3. 募集人数

- 最大20名程度（最少催行人数：10名）
※10名を下回る場合は中止の可能性があります。

4. 研修先

クイーンズランド工科大学インターナショナルカレッジ（クイーンズランド州ブリスベン市）
Queensland University of Technology (QUT) International College

5. 日程・内容

- (1)日程（予定）：

2024年2月17日（土）出発、3月23日（土）帰国（36日間）※予定

- (2)研修内容：

1. 異文化体験学習

- ・ホームステイによる異文化体験：
多文化共生社会であるオーストラリアでの生活体験を目的として、5週間の研修期間中、現地でホームステイをします。
- ・課題別インタビューレポート：
特定の課題について現地の一般市民等にインタビューを実施し、それをレポートにまとめます。

2. 英語研修

2月19日（月）から3月22日（金）まで、QUT International Collegeにて、レベル別にクラス分けされ、他国の学生とともに General English コースを受講します。

6. 現地での宿泊

ホームステイ（1日3食付き）。最大で1家庭につき原則3名まで。

※1家庭3名の場合でも、全員個室が確保されます。

※同一家庭に日本人学生（新潟大学生を含む）も滞在する可能性があります。

7. 参加費用

本プログラムの参加費は1人あたり69万円程度と見込まれますが、為替レートの変動により変更する可能性があります。上記参加費に、電子渡航認証（ETAS）取得費用、海外旅行保険料、危機管理サービス加入費用、国内旅費、現地でのお小遣いや雑費、パスポート取得費用などは含みません。

8. 奨学金

一定の資格及び要件（下記奨学金概要参照）を満たす学生は、(独)日本学生支援機構（JASSO）海外留学支援制度（協定派遣）による給付型奨学金 14 万円の申請対象となります。この奨学金は渡航中に支給対象学生の口座へ振り込まれます（渡航前には支給されません）。

奨学金支給対象者は、本プログラム参加決定後、1 月中旬までに資格及び要件の確認を経て決定します。要件の一つである家計基準の判定に際し、生計維持者（原則父母）の収入・所得（給与所得者の場合は源泉徴収票の写し、給与所得者以外の場合は確定申告書の写し）の証明書類を提出していただきます。また、支給対象者となった学生には、JASSO の定める留学活動計画書やその他報告書等の提出が義務付けられています（提出期限厳守のこと）。

※家計基準を上回る場合でも、追加資料の提出等により奨学金支給が可能になる場合があります。

●奨学金概要「(独)日本学生支援機構（JASSO）2023 年度海外留学支援制度（協定派遣）奨学金について」ダウンロード先：

<https://www.niigata-u.ac.jp/wp-content/uploads/2023/03/gaiyo-2.pdf>

9. プログラムの募集説明会

次の日程でプログラムの募集説明会を行います。応募を検討する学生はいずれかの日程に参加してください。募集説明会に参加していない学生の応募は受付できません。やむを得ず参加できない場合には留学交流推進課にご連絡ください。

（日時）

- ・2023 年 10 月 19 日（木）16：30～17：30（対面実施・五十嵐キャンパス 総合教育研究棟 B253）
- ・2023 年 10 月 26 日（木）12：00～12：45（オンライン実施）

※Zoom 情報は学務情報システム連絡通知よりお知らせします。

10. 応募にあたっての注意事項

応募は、下記事項について必ず承諾の上で行ってください。

(1)履修登録

通常の履修登録期間とは異なり参加決定後に学務情報システムで履修登録を行います。手続きは留学交流推進課にて行いますので、参加学生による履修登録は不要です。学部 4 年生については、本プログラム事後研修の前に卒業となることから、履修登録は行わず、単位認定はされません。ただし、課題の提出や事前・事後研修の参加は、他参加者同様に必須となります。

(2)事前講義・オリエンテーション・事後研修

参加が決定した学生に対しては、12 月～3 月の間で事前講義・オリエンテーション、および帰国後に事後研修を行いますので、必ずすべてに出席してください。本研修は、原則、引率者なしで実施する予定ですので、各オリエンテーション等でしっかりと情報収集、準備のうえ研修に参加してください。

(3)課題別インタビューレポートの提出

課題別インタビューレポートの提出とその評価において条件を満たした学生には、4 単位が認定されます。

(4)その他

- ・既往症などがある場合には必ず申し出、研修申込の可否については医師の診断と判断に従ってください（参加申込書記載の URL より、「海外渡航前健康状況申告書」にご回答いただきます）。
- ・研修の途中参加（遅れて渡航）及び研修期間中の日本への帰国は認められません（親族の病気など緊急事態は除きます）。
- ・英語研修には全て出席してください（病気・ケガの場合を除きます）。
- ・渡航期間中は、本学が指定する海外旅行傷害保険及び危機管理サービスへの加入が義務付けられます。詳細は、参加決定後にお知らせします。

11. 応募方法

本プログラムへの参加を希望する学生は、募集説明会に出席の上、以下①及び②の応募書類を、下記応募締切までに電子メールで留学交流推進課へ提出してください。

<応募締切> 2023年11月7日(火) 12:00 正午

<応募書類>

- ① オーストラリア多文化共生社会体験プログラム参加申込書(様式1、Word)提出方法はメール送付、窓口での提出のどちらでも構いません。
- ② 2023年度第2学期のスケジュール(様式2、エクセル様式)…電子媒体(エクセルファイル)でメールにて提出してください。



●①②ダウンロード先：<https://www.niigata-u.ac.jp/international/study-abroad/short-term/>

●提出先アドレス：studyabroad@adm.niigata-u.ac.jp

※提出の際は件名を「(氏名) オーストラリア多文化共生社会体験プログラム応募」としてください。

※提出するデータにはパスワードを設定してください。設定するパスワードは募集説明会でお伝えします。

12. 参加者選考面接

応募書類とこれまでの成績、及び面接により参加者選考を行います。異文化体験を主としたプログラムのため、現在の英語力については特段考慮しません。応募者多数の場合には、学部1、2年生を優先して選考します。面接は、11月15日(水)、11月16日(木)及び11月17日(金)(各日とも昼休みの時間帯(12:00~12:45)で実施)のいずれか、原則参加申込書で希望したとおりの日で実施する予定です。なお、参加者選考面接を通過した学生には、下記の書類を留学交流推進課宛てに提出いただきます。

<提出書類>

- ①誓約書(原本)…親権者等のサインが必要です。代筆はできません。
- ②個人情報に関する承諾書…研修終了後に提出いただく報告書等を、広報誌や大学ホームページへ掲載することがあります。

ダウンロード先：<https://www.niigata-u.ac.jp/international/study-abroad/short-term/>

- ③パスポートの写し

(有効なパスポートを持たない人は、パスポート申請用スペル確認書(Excel)を提出していただきます。)

※上記書類については、参加が決まった後に詳細を説明します。

※上記のほか、別途海外渡航にかかる手続きがあります。

13. 参加決定後の辞退・キャンセル料について

参加辞退は、他の応募学生の留学機会を失うことにつながるため、原則として認められません。やむを得ない事情により辞退が認められた場合も、キャンセル料がかかる可能性があります。

また、日本国内の状況及び派遣先の国・地域の状況を勘案し安全なプログラム実施が困難であると考えられる場合や、研修先校が研修提供を中止した場合には、本学がプログラムの中止・中断を決定することがあります。その際に発生した一切の費用(キャンセル料や途中帰国する場合の旅費等)は参加学生の負担となりますので予めご了承ください。

14. パスポートの取得について

有効なパスポートを持たない人は、参加者選考通過後、2023年12月8日までに取得していただきます。取得には10日前後を要します。手続きについては、下記URLを参考に遅延なきように行ってください。詳細については、参加決定後に別途連絡します。

- 1) 新潟市に住民登録がある場合、及び新潟県外に住民登録があり新潟市内に住んでいる場合
<新潟市 HP パスポートについて> <http://www.city.niigata.lg.jp/kurashi/todokede/passport/index.html>
- 2) 新潟県内の新潟市を除く市町村に住民登録がある場合、新潟県パスポートセンターで申請することができます。 <http://www.pref.niigata.lg.jp/kokusai/1203872491388.html>

15. アンケートについて

研修の前後にアンケートを実施する場合がありますので、ご協力をお願いします。今後の留学プログラムの企画・運営などに役立てたり、本人の了承を得た上で、新潟大学ホームページに掲載したりする場合があります。

16. 本プログラムについての問い合わせ先

プログラム担当教員：教育基盤機構国際センター 准教授 池田 英喜

学務部留学交流推進課（五十嵐キャンパス総合教育研究棟 D 棟 3 階）海外留学担当

E メール：studyabroad@adm.niigata-u.ac.jp 電話 025-262-7631